

令和7年度 病院事業局 施策体系

■【病院事業局ミッション】

県民に安心・信頼・高度の医療を提供し、県民医療を守り支える

(1) 県立病院の役割を踏まえた医療の提供

- 安全で質の高い医療の提供
- 大学、地域の医療機関等との連携の推進
- 働き方改革への対応
- 総合医療情報システムの更新による効率的運用及びデジタル化の推進

(2) 安定的な運営基盤を実現する経営の改善

- 医療を支える人材の確保
- 高度・専門医療を担う人材の育成
- 安定した収益の確保及び医業費用の効率化
- 個人医業未収金対策の強化
- 事務部門の強化

(3) 新興感染症等の感染拡大時等に備えた平時からの取組

令和7年度当初予算案 主要事業一覧

部局名：病院事業局

主な要求事業

(単位：千円)

番号	項目名	令和7年度 当初要求額	区分	事業概要
(1) 県立病院の役割を踏まえた医療の提供				
1	安全で質の高い医療の提供	1,073,817		<ul style="list-style-type: none"> ○医療機器等の整備 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 中央病院循環器撮影装置更新 等 ○病院の施設、設備の計画的な改修 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 中央病院無停電電源装置等更新工事 等 ○患者利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 入院時連帯保証人代行制度の運用 ▪ 医療費後払い制度の運用
2	大学、地域の医療機関等との連携の推進	350,494		<ul style="list-style-type: none"> ○中央病院患者サポートセンター及び新庄病院総合患者サポートセンターによる入退院の支援 ○河北病院地域医療連携ステーションによる在宅医療の強化
3	働き方改革への対応	18,191	拡充	<ul style="list-style-type: none"> ○県立病院統合データベース活用システムの運用 ○職員向けメンタルケア体制の強化等【一部新規】 ○看護師の2交代制勤務導入に向けた試行の実施【新規】
4	総合医療情報システムの更新による効率的運用及びデジタル化の推進	1,311,148	拡充	<ul style="list-style-type: none"> ○総合医療情報システムの更新【新規】 ○院内情報通信のデジタル化【新規】 ○医療費後払い制度の運用〔再掲〕
(2) 安定的な運営基盤を実現する経営の改善				
5	医療を支える人材の確保	338,725	拡充	<ul style="list-style-type: none"> ○医療従事者確保対策 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 人材確保に向けたPR動画の作成、活用【一部新規】 ▪ 新庄病院医師公舎の整備【新規】 ▪ 臨床研修医の確保対策 等
6	高度・専門医療を担う人材の育成	242,662		<ul style="list-style-type: none"> ○認定看護師及び専門看護師の育成 ○医療技術員の専門資格取得促進
7	安定した収益の確保及び医業費用の効率化	26,120	拡充	<ul style="list-style-type: none"> ○経営健全化のためのあらゆる取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 経営戦略会議及び経営健全化WTによる取組の実行【新規】 ▪ ベッドコントロールの効率化等による病床利用率の向上 ▪ 経営コンサル活用による経営課題解決に向けた取組の実行【新規】 ▪ 経営分析ツール活用による的確な経営状況の把握等
8	個人医業未収金対策の強化	6,354	拡充	<ul style="list-style-type: none"> ○入院時連帯保証人代行制度の運用〔再掲〕 ○職員向け未収金対策研修の実施【新規】
9	事務部門の強化	390,996	拡充	<ul style="list-style-type: none"> ○病院経営職員人材育成方針の策定【新規】 ○病院経営職、医療情報職等のスキルアップ、リスクリングのための研修制度の運用
(3) 新興感染症等の感染拡大時等に備えた平時からの取組				
10	新興感染症等の感染拡大時等に備えた平時からの取組	2,038		<ul style="list-style-type: none"> ○感染管理認定看護師等の感染症対応専門人材の育成

令和7年度当初予算案 総括表

表1 業務の予定量

		令和6年度当初 (A)	令和7年度当初 (B)	前年度対比 (B-A)	前年度対比 (A/B)
入院	年間入院患者延数	377,887人	367,151人	△10,736人	97.2%
	入院診療日数	365日	365日	0日	100.0%
	一日平均入院患者数	1,035人	1,005人	△30人	97.1%
	病床利用率	87.4%	88.5%	1.1p	101.3%
外来	年間外来患者延数	538,295人	516,634人	△21,661人	96.0%
	外来診療日数	245日	244日	△1日	99.6%
	一日平均外来患者数	2,182人	2,104人	△78人	96.4%
ドック利用者延数		1,617人	1,214人	△403人	75.1%

表2 収益的収支予算

		令和6年度当初 (A)	令和7年度当初 (B)	前年度対比 (B-A)	前年度対比 (A/B)
収益的収入	医業収益	36,014,298	33,775,862	△2,238,436	93.8%
	入院収益	24,807,906	23,222,968	△1,584,938	93.6%
	外来収益	10,434,250	9,751,043	△683,207	93.5%
	その他医業収益	772,142	801,851	29,709	103.8%
	医業外収益 (うち一般会計繰入金)	9,343,218 (7,455,504)	8,568,845 (6,631,343)	△774,373 △824,161	91.7% 88.9%
	特別利益	76,964	33,731	△43,233	43.8%
	計	45,434,480	42,378,438	△3,056,042	93.3%
収益的支出	医業費用	44,180,308	44,796,900	616,592	101.4%
	給与費	22,455,128	23,393,502	938,374	104.2%
	材料費	10,831,232	10,169,533	△661,699	93.9%
	経費	7,917,515	8,190,224	272,709	103.4%
	その他医業費用	2,976,433	3,043,641	67,208	102.3%
	医業外費用	1,279,606	1,204,402	△75,204	94.1%
	特別損失	172,255	40,206	△132,049	23.3%
予備費	2,000	2,000	0	100.0%	
計	45,634,169	46,043,508	409,339	100.9%	
総収支		△199,689	△3,665,070	△3,465,381	1,835.4%
経常収支		△102,398	△3,656,595	△3,554,197	3,571.0%

表3 資本的収支予算

		令和6年度当初 (A)	令和7年度当初 (B)	前年度対比 (B-A)	前年度対比 (A/B)
資本的収入	企業債	1,636,700	2,180,400	543,700	133.2%
	出資金	119,604	123,582	3,978	103.3%
	負担金	1,550,731	1,777,756	227,025	114.6%
	その他資本的収入	3,146	103,140	99,994	3,278.4%
計	3,310,181	4,184,878	874,697	126.4%	
資本的支出	建設改良費	1,687,139	2,347,168	660,029	139.1%
	資産工事費	518,741	285,906	△232,835	55.1%
	資産購入費	1,153,719	2,029,954	876,235	175.9%
	リース資産購入費	14,679	31,308	16,629	213.3%
	企業債償還金	2,799,222	3,256,438	457,216	116.3%
計	4,486,361	5,603,606	1,117,245	124.9%	

(1) 県立病院の役割を踏まえた医療の提供

1 安全で質の高い医療の提供

1,073,817千円

① 医療機器等の整備

医療ニーズに対応した医療機器等の整備を実施する。



中央病院
循環器撮影装置（現状）



新庄病院
脳神経外科ドリルシステム（現状）



河北病院
生体モニタシステム（現状）

② 病院の施設、設備の計画的な改修

安全な医療環境を維持するため、施設・設備の改修を実施する。



中央病院 無停電電源装置（現状）

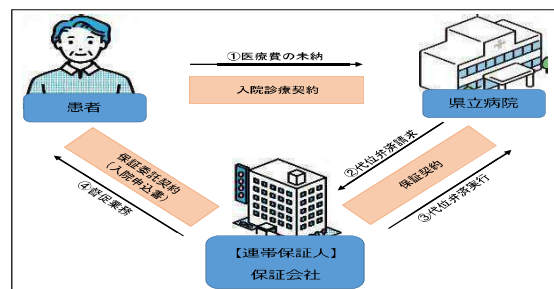


中央病院 発電設備（現状）

③ 患者利便性の向上

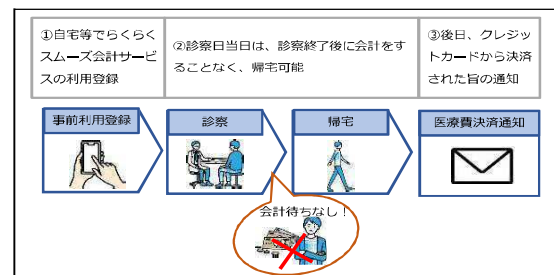
・入院時連帯保証人代行制度の運用

全県立病院において、入院の際に必要な連帯保証人を保証事業会社が代行する制度を運用する。



・医療費後払い制度「らくらくスムーズ会計サービス」の運用

中央病院において、事前に、医療費後払い制度「らくらくスムーズ会計サービス」の利用登録（クレジットカード情報登録）をすることで、外来受診後に会計することなく帰宅できるサービスを運用する。



2 大学、地域の医療機関等との連携の推進

350,494 千円

① 中央病院患者サポートセンター及び新庄病院総合患者サポートセンターによる入退院の支援

入退院支援機能を一元化するとともに、医療・介護・福祉に関する各種相談機能を備えた窓口を運営する。



新庄病院 総合患者サポートセンター

② 河北病院 地域医療連携ステーションによる在宅医療の強化

河北病院内に設置した「地域医療連携ステーション」を、地域医療連携の窓口として充実させ、訪問診療等の在宅医療を強化する。

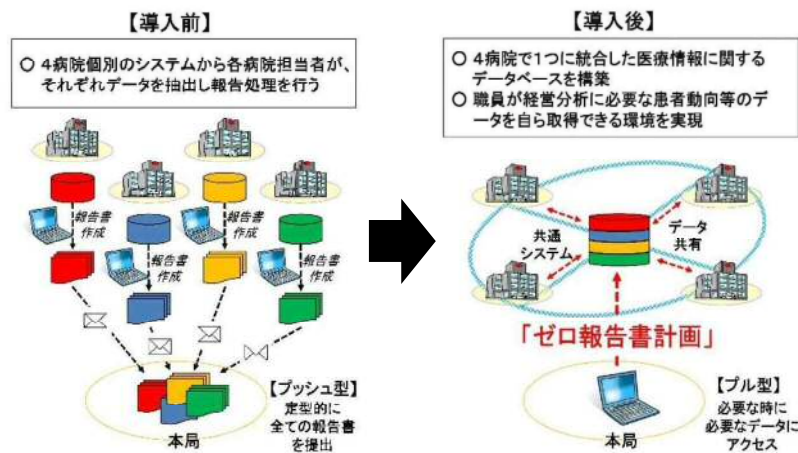


3 働き方改革への対応

18,191 千円

① 県立病院統合データベース活用システムの運用

県立4病院でデータベースを統合し、県立病院課・各病院間で相互にデータ参照が可能な環境を構築することで、各病院からのデータ提出業務を軽減するとともに、蓄積される情報の統計・分析を効率的に行う。



② 職員向けメンタルケア体制の強化等【一部新規】

中央病院に職員のメンタルケアを行う専任の看護師を配置し、働きやすい職場環境を構築する。



③ 看護師2交代制勤務の導入に向けた試行の実施【新規】

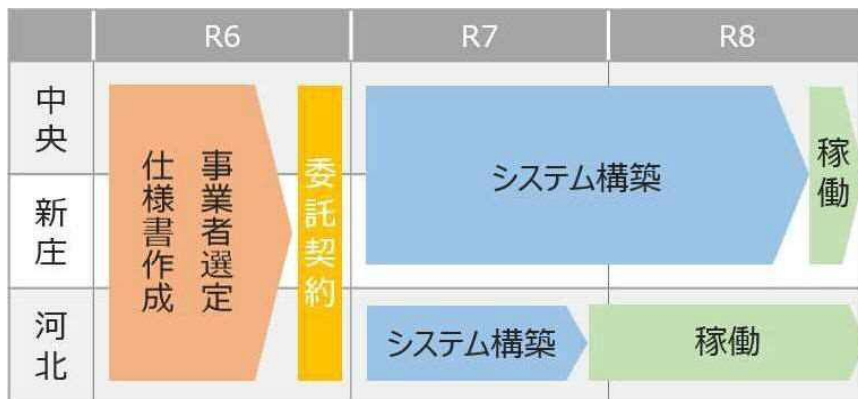
看護師が多様な働き方、自分に合った勤務形態を選択できる環境を構築するため、2交代制勤務の導入に向けた試行を実施する。

4 総合医療情報システムの更新による効率的運用及びデジタル化の推進 1,311,148 千円

○ 総合医療情報システムの更新【新規】

令和6年度から令和8年度の3か年で中央病院、新庄病院及び河北病院のシステム更新を実施。令和7年度は、令和6年度に契約した内容に基づき、河北病院においては稼働を開始するとともに、中央病院、新庄病院では、令和8年度の稼働開始に向けてシステム構築、業務の設計等を実施する。

【スケジュール】



○ 院内情報通信のデジタル化【新規】

中央病院において、院内情報通信システムを更新することにより、事務の効率化、医師、看護師等のコミュニケーションの円滑化等を図る。

(2) 安定的な運営基盤を実現する経営の改善

5 医療を支える人材の確保

388,725 千円

① 人材確保に向けたPR動画の作成、活用【一部新規】

受験者確保に向け、県立病院で働く姿を具体的にイメージできる動画を作成し、SNS等で発信する。



② 臨床研修医の確保対策

将来の医療を担う臨床研修医の確保に向け、積極的なPR活動を実施する。



6 高度、専門医療を担う人材の育成

242,662 千円

○ 医師のスキルアップ研修

高度、専門医療を提供するため、医師のスキルアップを図る研修を実施するほか、学会等への参加支援を実施する。



7 安定した収益の確保及び医業費用の効率化 26,120 千円

○ 経営健全化のためのあらゆる取組の推進【一部新規】

▪ 経営戦略会議及び経営健全化WTによる取組の実行【新規】

各病院長等で組織される経営戦略会議において、経営健全化の対策を協議するとともに、経営健全化ワーキングチームを設置し、各病院の取組の進捗管理等を行うことで、効率的なPDCAサイクルによる経営健全化を図る。

▪ ベッドコントロールの効率化等による病床利用率の向上

各病院において、病棟や外来等の部署間の調整等を的確に行い、空床を効率的に活用するなど、病床利用率の向上を図る。

▪ 経営コンサル活用による経営課題解決に向けた取組の実行【新規】

費用面、収益面等、病院の運営全般に経営コンサルの実効的な支援を取り入れ、経営課題の洗い出しや課題解決に向けた効果的な取組を実行する。

▪ 経営分析ツールの活用による経営改善

経営分析ツールを活用し、自病院の経営分析を行ったうえで、他病院との比較検討を行うことにより、患者動向の把握や効率的かつ効果的な診療行為に繋げ、収益と費用の最適化を図る。

8 個人医業未収金対策の強化 6,354 千円

○ 入院時連帯保証人代行制度の運用[再掲]

全県立病院において、入院の際に必要な連帯保証人を保証事業会社が代行する制度を運用する。

9 事務部門の強化 390,996 千円

○ 病院経営職員人材育成方針の策定【新規】

病院事務部門における専門性の高度化等の様々な課題に的確に対応できるプロパー職員を計画的に育成するための人材育成方針を策定する。

○ 病院経営職員、医療情報職員等のスキルアップ、 リスキリングのための研修制度の運用

より高い専門知識の習得を目的とした病院経営職員や医療情報職員等に対する研修制度を運用する。



(3) 新興感染症等の感染拡大時等に備えた平時からの取組

10 新興感染症等の感染拡大時等に備えた平時からの取組 2,038 千円

○ 感染管理認定看護師等の感染症対応専門人材の育成

感染管理認定看護師や医療機器の使用に必要な医療スタッフ等、感染症対応専門人材の計画的な育成する。

令和7年2月定例会 議案説明会

＜病院事業局所管の2月補正予算案の概要＞

〔病院事業会計〕

1 総括表

(1) 収益的収支予算

(単位：千円)

	令和6年度現計予算	2月補正	2月補正後
病院事業収益	45,434,480	▲248,144	45,186,336
医業収益	36,014,298	▲3,173,452	32,840,846
医業外収益	9,343,218	2,938,599	12,281,817
特別利益	76,964	▲13,291	63,673
病院事業費用	46,258,872	121,385	46,380,257
医業費用	44,805,011	17,030	44,822,041
医業外費用	1,279,606	▲53,819	1,225,787
特別損失	174,255	158,174	332,429

(2) 資本的収支予算

(単位：千円)

	令和6年度現計予算	2月補正	2月補正後
病院事業 資本的収入	3,310,181	▲51,975	3,258,206
病院事業 資本的支出	4,486,361	▲38,568	4,447,793

2 主な内容

(1) 収益的収支予算

- (医業収益) 入院患者の減少等による入院収益等の減 ▲3,173,452千円
- (医業外収益) 一般会計からの負担金等の増による医業外収益の増 2,938,599千円
- (医業費用) 給与費の増等による医業費用の増 17,030千円

(2) 資本的収支予算

- (病院事業資本的収入) 企業債等の減 ▲51,975千円
- (病院事業資本的支出) 執行実績等に基づく建設改良費の減 ▲38,568千円